

中央家保ニュース Vol.6

広報"家畜の健康"



発行機関:熊本県中央家畜保健衛生所 住所:熊本市南区城南町沈目1666-1

TEL: 0964-28-6021

E-mail: chuuoukaho@pref,kumamoto,lg,jp

HP addres: http://www.pref.kumamoto.jp/kahochuou

消毒薬を使い分けて効果的に消毒を!

消毒薬は、種類によって使用する対象や効果を発揮する病原微生物が異なります。また、 誤った使い方をすると効果がなくなってしまうため、それぞれの消毒薬の特徴を理解し使用す ることが大切です。畜産現場で使用する消毒薬の種類及び主な特徴は以下のとおりです。

		消毒薬の種類							
		逆性石鹸	オルソ剤	ヨード系	塩素系	グルタル アルデヒド	過酢酸	アルコール 類	消石灰 石灰乳
病種 △:効果弱 体類 ○:効果有 ×:効果無	一般細菌**1	0	0	0	0	0	0	0	0
	芽胞菌 ^{※2}	×	×	×	Δ	Δ	Δ	×	×
	ウイルス(膜有)※3	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0
	ウイルス(膜無)*4	×	×	Δ	0	0	0	×	Δ
	コクシジウム	×	0	×	×	×	×	×	〇 (物理的封 込)
消対 Δ:状況・消毒薬種類により不適 毒象 〇:適用 ×:不適	手指	0	×	0	Δ	×	×	0	×
	踏込消毒槽	0	0	Δ	Δ	0	0	×	0
	車両	0	×	×	△ (腐食性有)	0	×	〇 (車内)	O (タイヤ)
	敷地内	Δ	×	×	Δ	0	×	×	0
	畜舎・設備・ 器具機材	0	0	△ (腐食性有)	△ (腐食性有)	0	△ (腐食性有)	〇 (器具機材)	0
	飲水	0	×	Δ	Δ	×	×	×	×
	畜体	0	×	0	Δ	×	×	〇 (注射時)	×

出典: 飼養衛生管理基準ガイドブック 豚・いのしし編

※1 一般細菌

大腸菌、サルモネラ等

※3 ウイルス(膜有)

豚熱、鳥インフルエンザ等

※2 芽胞菌

クロストリジウム等

※4 ウイルス(膜無)

口蹄疫ウイルス等

逆性石鹸 畜体(搾乳直前の乳房・乳頭を除く)や金属・ゴム・プラスチックにも使用できる。 糞尿や血液などの有機物の混入や温度の低下(10℃以下)により効力が低下する。逆性石鹸の 中では、塩化ジデシルジメチルアンモニウムが最も効果が高い。

塩素系・ヨード系 金属に対する腐食性が強いため、車両など金属部品を含む物品へ使用すると劣化したり故障したりするおそれがある。温度の上昇(20℃以上)や有機物・消石灰の混入により効力が低下する。

グルタルアルデヒド 様々な病原微生物に効果があり、有機物の影響を受けにくい。金属への腐食性が少ないため畜舎や車両の消毒にも適している。**畜体への噴霧はできない**。

※消毒薬の種類や用途により、休薬期間が発生するおそれがあるため、使用にあたっては、 管理獣医師などに相談してください。

消毒薬の希釈について

下記の表を参考に、作りたい消毒薬の希釈倍率と水の量を確認して、消毒薬と混ぜましょう。

適切な消毒薬の希釈倍率(倍)を作成するための消毒薬と水の量

水の量(L) 消毒薬の量(ml)	1	10	100	200	300	500
100	10倍	100倍	1,000倍	2,000倍	3,000倍	5,000倍
200	5倍	50倍	500倍	1,000倍	1,500倍	2,500倍
500	2倍	20倍	200倍	400倍	600倍	1,000倍
1,000 (1L)	1倍	10倍	100倍	200倍	300倍	500倍

消毒対象に応じた消毒薬を選択し、適切に希釈して使用することで、病原体から農場を守りましょう!





病性鑑定研修会を実施しました

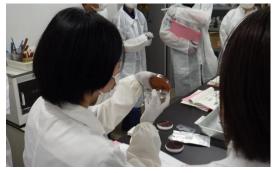
令和3年(2021年)7月30日(金)、中央家畜保健衛生所において病性鑑定技術研修会が開催されました。

本研修会は、家畜の病気の早期かつ的確な診断技術の高位平準 化を図り、畜産農家の生産性向上に寄与することを目的に、県内 の家畜保健衛生所の職員を参集し、毎年実施しています。





血液検査に関する講義



細菌検査の実習

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
	H5N1	ロシア	野鳥	令和3年7月14日
高病原性	H5N5	台湾	家禽	令和3年8月16日
馬1 フフルエフリ (HPAI)	H5N6	ベトナム	家禽	令和3年8月6日
	H5N8	ベトナム	家禽	令和3年8月9日
		韓国	豚	令和3年8月8、16、26日
アフリカ豚熱 (ASF)		韓国	野生イノシシ	令和3年8月27日
		ロシア	豚	令和3年8月26日

令和3年(2021年)8月31日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日 定期的な消毒を実施しましょう!

